

## 編集方針

※ ステークホルダー：  
「お客様」「社員」をはじめ、  
「消費者」「地域社会」など  
NRIの活動に直接・間接的  
にかかわる方々。

野村総合研究所（NRI）は、NRIグループのCSR（企業の社会的責任）にかかわる取り組みをステークホルダー\*の皆様にご理解いただくとともに、コミュニケーションを図り、NRIグループの取り組みの向上につなげていくことを目的として、2005年より「CSR報告書」を発行しています。

「CSR報告書2011」は、冊子版「CSRブック2011」とインターネット上で公開する電子版で構成されます。

「CSRブック2011」では、ステークホルダーの皆様にとって関心の高い内容や、NRIグループが特にお伝えしたい内容を読みやすくまとめました。

電子版は、GRI(Global Reporting Initiative)の「サステナビリティ・レポートング・ガイドライン第3版」を参考にし、報告内容の網羅性と重要性を検証しています。正確な情報開示に努めるとともに、報告内容についての客観的な評価を示すため、社外の有識者から第三者意見を受けて作成しています。

NRIでは、2009年度に「CSR重要性調査」を実施し、今後NRIグループが取り組むべきCSRの重点テーマを明らかにしました。「CSR報告書2011」では、「CSRの重点テーマ」の解説や実際の施策についても説明しています。

NRIグループでは、本業を通じて社会への責任を果たすことが重要であるとの考えのもと、CSR活動を推進しています。この本業を通じたCSR活動については、本報告書に加え、ホームページでも適宜掲載しています（ホームページ「[CSR活動File](#)」参照）。



### 対象組織

NRIの活動報告を中心に、一部の項目ではNRIグループ全体やグループ各社の活動についてとり上げています。

### 対象期間

2010年度（2010年4月1日～2011年3月31日）の取り組みを中心に、一部、過去の経緯や2011年4月1日以降の活動、および将来の活動予定についても記載しています。

**電子版公開年月**

2011年9月（前回の公開：2010年9月、次回公開予定：2012年9月）

**商標について**

電子版に記載されている社名・製品名など固有の名称は、各社の商標または登録商標です。

**免責事項**

電子版には、NRIグループの過去と現在の事実だけでなく、「CSR報告書2011」発行時点である2011年9月に入手できた情報に基づいた計画や予測が含まれています。諸与件の変化によって、将来の事業活動の結果や事象がこの計画や予測とは異なったものとなる可能性があります。

**「CSR報告書」に関するお問い合わせ先**

株式会社野村総合研究所  
コーポレートコミュニケーション部 CSR推進室  
〒135-0042 東京都江東区木場1-5-15 タワーN棟  
Tel.03-6660-8400 Fax.03-6660-8373  
E-mail:nri-csr@nri.co.jp